

事務事業名	甲西図書館維持管理事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12457				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	市立図書館	課長名	滝沢 美保				
			所属担当	甲西図書館	担当者名	上田 弥生				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 10	項 04	目 04	細目 060	細々目 04
政策	22	生涯学習ネットワークの整備充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	35	生涯学習システムの推進								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度)			法令根拠	図書館法 南アルプス市立図書館条例					
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 図書館施設及び備品の適切な維持管理に努め、市民が安全で快適に利用できる環境を提供する。 ・施設及び備品の安全点検 ・施設内の環境美化			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)						
				消耗品費 5 修繕料 20 リース料 8						
				計 33						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
25年度活動実績	・施設の安全点検・施設内の清掃・環境美化	名称 単位
26年度活動予定	・施設の安全点検・施設内の清掃・環境美化	ア安全点検回数 回数
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
図書館施設		名称 単位
		ア図書館の延べ床面積 m ²
		イ図書館の備品数 点数
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない
図書館施設が利用者にとって安全で快適な空間となる。		名称 単位
		ア開館日数 日数
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
市民が図書館を快適に利用することができる。		名称 単位
		ア図書館施設利用者数(来館のみを除く) 人

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
事業費	内訳	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	41	24	33	34	34	34	
		事業費計(A)	千円	41	24	33	34	34	34	0
人件費	内訳	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	156	156	156	156	156		
		人件費計(B)	千円	710	710	710	710	710	0	
		(A)+(B)	千円	751	734	743	744	744	0	
活動指標	ア	回数		12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	
		回数		240.0	240.0	240.0	240.0	240.0	240.0	
対象指標	ア	m ²		366.0	366.0	366.0	366.0	366.0	366.0	
		点数		11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	
成果指標	ア	日数		283.0	286.0	285.0	285.0	285.0	285.0	
上位成果指標	ア	人		12,536.0	12,176.0	12,541.0	12,917.0	13,304.0	13,703.0	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	H15年の合併に伴う甲西支所の空きスペースを、H17年7月23日に市立甲西図書館としてリニューアルオープンした。(空きスペース利用のリフォーム図書館:甲西支所 H2年9月30日竣工)
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか?また、今後の予測は?	図書館として運営していた当時と比べ、リニューアルオープン後は環境・設備等も整えられ、利用者が10倍近くになる。市立図書館のネットワークも充実し統一されているので、地区外の利用者も増えている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	「甲西地区に図書館を」と地域の多くの方の声からこの事業が開始されたため、市民の関心は高い。また、市所・教育委員会・国際交流協会・保育所等も近く「環境が良い」との声が寄せられている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	リフォーム図書館を生かし、書架・カスターの配置・学習コーナー・おはなしコーナー等の充実を工夫してきた。H19年には書架・閉架書架を購入、照明数も増加させ、H20年にはおはなしコーナーにカーテンを設置し、H21年には大型図書返却ボックスを購入、またブラインド清掃を行いより充実した読書環境を提供してきた。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	おはなしコーナーの壁面掲示は、親子で楽しんでもらえるようにと、毎月の季節や行事に合った内容のものを作成し、毎月新しいものに変えた。

事務事業名	甲西図書館維持管理事業	所属部	教育委員会	所属課	市立図書館
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 地域住民の身近な生涯学習施設の一つとして図書館の環境整備を行うことは目的に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 きめ細やかな市民サービスをしていくために、市として地域の生涯学習施設を整備をしていくことは必要である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 甲西支所の一部を甲西図書館として利用している。公共施設の再配置計画によると、甲西支所は窓口サービスセンター廃止後も他部門が入って維持していく方向である。図書館も、地域住民に身近な生涯学習施設として維持していく必要がある。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 図書館入口がトイレの入り口と隣り合っているが、図書館入口を少しずらすことで解消できる。 学習席スペースが狭いが、パーテーションを移動することにより、スペースを広げることが可能である。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 各地域に図書館があることで、格差なく図書館サービスを受けることができる。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 南アルプス市で生活するすべての市民が、どこに住んでい <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 図書館は、知る権利を保障するところである。また、所得の格差に関係なく利用し学ぶ権利も保障するところでもあるため休止・廃止できない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 環境美化は常勤職員のみで、限られた予算の中でおこなっているので、これ以上の削減はできない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 正職員1人、常勤臨時職員2人の3人体制実施している事業のため、これ以上の削減の余地はない。市民サービスの低下につながる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 南アルプス市で生活するすべての市民が、どこに住んでいても利用でき、自己学習ができる環境を提供するためには必要であり、公平公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	・甲西図書館の北側の窓ガラスに「甲西とよかん」という文字と風船などを大きく貼り存在を示した。 ・トイレに行く通路が図書館の入り口となっているため、わかりづらく不便であるが、図書館の行事や本の紹介をして、分かり易く清潔なイメージを持たせるように努力している。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
① 図書館入口がトイレの入り口と隣り合っているが、図書館入口を変更することで解消できる。 ② 学習席スペースが狭いが、パーテーションを移動することにより、スペースを広げることが可能である。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
① 市新庁舎がオープンし、窓口サービスセンターが廃止になるときに、図書館の配置や間取りも検討し、使いやすいうものにしていく。 ② 支所のロビー部分に図書館の学習席を拡張することで、より多くの学習スペースを確保でき利用者の利便性がよくなる。	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑪</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑪	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑪																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					